



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月30日

上場会社名 三谷産業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 8285 URL <https://www.mitani.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三谷 忠照

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務担当 (氏名) 内田 大剛 TEL 03-3514-6003

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	86,534	14.0	2,934	77.5	3,843	65.1	2,935	50.5
2025年3月期第3四半期	75,892	9.1	1,653	29.3	2,328	19.7	1,949	6.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 11,335百万円 (—%) 2025年3月期第3四半期 803百万円 (△82.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	47.67	—
2025年3月期第3四半期	31.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	110,628	58,234	52.5	942.70
2025年3月期	93,496	47,572	50.7	769.51

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 58,042百万円 2025年3月期 47,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	4.50	—	5.50	10.00
2026年3月期	—	5.00	—		
2026年3月期（予想）				8.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日(2026年1月30日)公表しました「業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	12.5	3,000	44.6	4,000	50.6	3,000	22.9	48.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日(2026年1月30日)公表しました「業績予想および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	61,772,500株	2025年3月期	61,772,500株
2026年3月期3Q	202,163株	2025年3月期	202,085株
2026年3月期3Q	61,570,394株	2025年3月期3Q	61,570,339株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	11
(1) 受注および販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の売上高は865億34百万円（前年同期比106億42百万円増 14.0%増）、営業利益は29億34百万円（前年同期比12億81百万円増 77.5%増）、経常利益は38億43百万円（前年同期比15億15百万円増 65.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億35百万円（前年同期比9億85百万円増 50.5%増）となりました。

なお、売上高および全ての段階利益において、四半期連結決算開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。また、売上高については4期連続、営業利益および経常利益は2期連続、親会社株主に帰属する四半期純利益は3期連続で過去最高を更新しました。

売上高が前年同期比106億42百万円増加した要因は、以下のとおり全ての事業セグメントの増加によるものであります。

・情報システム関連事業	+47億62百万円
・化学品関連事業	+35億66百万円
・住宅設備機器関連事業	+14億63百万円
・空調設備工事関連事業	+5億73百万円
・エネルギー関連事業	+1億30百万円
・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+1億5百万円

営業利益が前年同期比12億81百万円増加した要因は、以下のとおり全ての事業セグメントの増加によるものであります。

・情報システム関連事業	+4億83百万円
・樹脂・エレクトロニクス関連事業	+4億6百万円
・化学品関連事業	+3億83百万円
・空調設備工事関連事業	+1億11百万円
・エネルギー関連事業	+48百万円
・住宅設備機器関連事業	+15百万円

経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加を主要因に増加しました。

<セグメントの状況>

当第3四半期連結累計期間における営業利益の大きいセグメント順に記載します。

〔空調設備工事関連事業〕

受注高は、首都圏および北陸地区において過去最大規模の新築工事案件を受注できたことから、前年同期比61.7%増の182億5百万円となり、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

売上高は、首都圏において大型の新築工事が順調に進捗したこと、前年同期比4.0%増の149億43百万円となり、営業利益は前年同期比7.4%増の16億11百万円となりました。

なお、売上高および営業利益については、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては2期連続で過去最高を更新しました。

〔樹脂・エレクトロニクス関連事業〕

売上高は、前年同期と比較して為替が円高へ推移した影響により、外貨建取引における円貨への換算額が減少したものの、車載向け樹脂成形品の需要が回復したこと、前年同期比1.1%増の92億78百万円となりました。営業利益は、継続して実施してきた原価低減活動等が奏功したことにより、前年同期比46.2%増の12億85百万円となりました。

なお、営業利益については、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

〔情報システム関連事業〕

受注高は、石川・富山両県の全34自治体のうち26自治体から、NEXTGIGAスクール[※]案件を受注できたことに加えて、首都圏において大型の基幹システム更新案件を受注できたことから、前年同期比43.6%増の124億16百万円となり、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

売上高は、富山県において、NEXTGIGAスクール案件の納入および当案件を契機として受注したセキュリティ環境整備を実施できたことに加えて、首都圏において複数の基幹システム更新案件が順調に進捗したことから、前年同期比63.3%増の122億82百万円となり、営業利益は前年同期比68.1%増の11億94百万円となりました。

なお、売上高および営業利益については、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高（NEXTGIGAスクール案件を除いても過去最高）となりました。また、売上高については、3期連続で過去最高を更新しました。

※ 文部科学省が推進する教育現場におけるICT活用を推進する「GIGAスクール」の第2フェーズのことで、教育現場におけるさらなるICTの活用や、更新時期を迎えた端末の整備が求められています。

〔化学品関連事業〕

国内における化成品販売については、新規開拓を順調に進捗できたことおよび既存顧客でのシェアアップができたことに加えて、原材料の値上げに伴う販売価格の上昇により、売上高は増加しました。

医薬品原薬については、自社製品の販売が好調であったことから、売上高は増加しました。

機能性素材の受託製造については、既存顧客からの新規案件獲得により、売上高は増加しました。

環境ビジネスについては、有価金属回収事業の取扱量が増加したことから、売上高は増加しました。

ベトナムにおける化成品販売については、南部において一部顧客との取引が大きく減少したことから、売上高は減少しました。

以上により、全体の売上高は、前年同期比12.2%増の329億17百万円となりました。営業利益は、国内化成品における売上高増加に加えて、医薬品原薬における工場稼働率の上昇により、前年同期比105.9%増の7億45百万円となりました。

〔エネルギー関連事業〕

石油製品については、販売価格は前年同期を下回りました。販売数量は一部顧客の稼働が増加したことから、前年同期を上回りました。

民生用LPガスについては、販売価格は前年同期を下回りました。販売数量は一部顧客の需要が増加したことから、前年同期を上回りました。

以上により、全体の売上高は、前年同期比2.5%増の53億72百万円となり、営業利益は、前年同期に新規顧客の獲得に係る一時的な支出があったことから、前年同期比31.1%増の2億5百万円となりました。

〔住宅設備機器関連事業〕

受注高は、オリジナルブランド『INTENZA[®]』のシステムキッチンが都内高級マンションを中心に複数の物件で採用されたことから、前年同期比17.7%増の121億12百万円となり、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。

売上高は、首都圏において複数の大型案件の進捗があったことから、前年同期比15.1%増の111億59百万円となり、セグメント別業績開示以来、第3四半期連結累計期間としては過去最高となりました。オリジナルブランドのプロモーション活動に必要な費用計上は継続しているものの、営業損失は4億27百万円となり前年同期に比べ減少しました（前年同期の営業損失は4億43百万円）。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、1,106億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ171億32百万円増加しました。

主な要因は、現金及び預金24億31百万円の増加、受取手形及び売掛金22億94百万円の増加、完成工事未収入金12億10百万円の減少、投資有価証券119億97百万円の増加であります。

負債残高は、523億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億70百万円増加しました。

主な要因は、支払手形及び買掛金28億95百万円の増加、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債35億33百万円の増加であります。

純資産残高は、582億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ106億62百万円増加しました。

これらの結果、連結ベースの自己資本比率は、前連結会計年度末の50.7%から52.5%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,445	10,876
受取手形及び売掛金	18,162	20,456
電子記録債権	3,596	3,646
完成工事未収入金	8,263	7,053
商品及び製品	2,365	2,927
仕掛品	566	806
未成工事支出金	93	178
原材料及び貯蔵品	1,565	1,540
その他	3,044	3,277
貸倒引当金	△42	△57
流動資産合計	46,060	50,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,809	9,876
土地	4,058	4,058
その他（純額）	2,597	2,875
有形固定資産合計	16,465	16,810
無形固定資産		
ソフトウェア	667	890
その他	318	249
無形固定資産合計	985	1,140
投資その他の資産		
投資有価証券	27,440	39,437
その他	2,593	2,555
貸倒引当金	△50	△23
投資その他の資産合計	29,984	41,970
固定資産合計	47,436	59,920
資産合計	93,496	110,628

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,146	14,041
電子記録債務	1,772	2,648
工事未払金	2,342	2,245
短期借入金	14,085	13,639
未払法人税等	766	446
役員賞与引当金	222	149
受注損失引当金	4	27
完成工事補償引当金	15	19
製品保証引当金	284	—
株主優待引当金	73	—
その他	6,073	6,754
流動負債合計	36,786	39,972
固定負債		
長期借入金	2,464	2,053
役員退職慰労引当金	591	526
退職給付に係る負債	380	430
資産除去債務	279	285
その他	5,421	9,125
固定負債合計	9,137	12,421
負債合計	45,924	52,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	3,390	3,383
利益剰余金	28,160	30,449
自己株式	△42	△42
株主資本合計	36,316	38,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,508	18,733
繰延ヘッジ損益	0	14
為替換算調整勘定	508	660
退職給付に係る調整累計額	44	36
その他の包括利益累計額合計	11,062	19,444
非支配株主持分	192	191
純資産合計	47,572	58,234
負債純資産合計	93,496	110,628

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高	75,892	86,534
売上原価	61,329	69,725
売上総利益	14,563	16,809
販売費及び一般管理費	12,909	13,874
営業利益	1,653	2,934
営業外収益		
受取利息	22	33
受取配当金	509	595
持分法による投資利益	106	199
賃貸料	116	117
為替差益	61	66
その他	162	178
営業外収益合計	977	1,190
営業外費用		
支払利息	125	137
賃貸設備費	85	87
貸倒引当金繰入額	49	23
その他	41	33
営業外費用合計	303	281
経常利益	2,328	3,843
特別利益		
固定資産売却益	316	0
投資有価証券売却益	506	103
関係会社株式売却益	—	104
補助金収入	—	35
持分変動利益	69	1
抱合せ株式消滅差益	22	—
特別利益合計	914	245
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	132	4
投資有価証券評価損	12	12
退職給付制度改定損	47	—
特別損失合計	192	17
税金等調整前四半期純利益	3,051	4,071
法人税等	1,086	1,119
四半期純利益	1,964	2,952
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,949	2,935

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	1,964	2,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,240	8,143
繰延ヘッジ損益	△4	13
為替換算調整勘定	79	152
持分法適用会社に対する持分相当額	5	72
その他の包括利益合計	△1,160	8,382
四半期包括利益	803	11,335
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	790	11,316
非支配株主に係る四半期包括利益	13	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	空調設備工 事関連事業	樹脂・エレ クトロニク ス関連事業	情報システ ム関連事業	化学品関連 事業	エネルギー 関連事業	住宅設備機 器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	14,261	9,173	7,213	29,346	4,948	9,571	74,515	1,376	75,892
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	0	306	4	293	123	837	785	1,622
計	14,370	9,173	7,520	29,350	5,242	9,695	75,352	2,162	77,514
セグメント利益又は損 失(△)	1,499	879	710	361	156	△443	3,164	135	3,300

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,164
「その他」の区分の利益	135
セグメント間取引消去	54
全社費用(注)	△1,701
四半期連結損益計算書の営業利益	1,653

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	空調設備工 事関連事業	樹脂・エレ クトロニク ス関連事業	情報システ ム関連事業	化学品関連 事業	エネルギー 関連事業	住宅設備機 器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	14,787	9,278	11,944	32,908	5,068	11,025	85,013	1,521	86,534
セグメント間の内部 売上高又は振替高	155	0	337	9	304	133	941	818	1,759
計	14,943	9,278	12,282	32,917	5,372	11,159	85,954	2,340	88,294
セグメント利益又は損 失（△）	1,611	1,285	1,194	745	205	△427	4,614	171	4,785

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にコンピュータ・事務機器等のサプライ品の販売およびオフィスビル等の保全管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,614
「その他」の区分の利益	171
セグメント間取引消去	55
全社費用（注）	△1,906
四半期連結損益計算書の営業利益	2,934

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,494百万円	1,579百万円

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況

①受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2025年12月31日)	
	受注高	前年同期比(%)	受注残高	前年同期比(%)
空調設備工事関連事業	18,205	161.7	21,299	134.9
情報システム関連事業	12,416	143.6	10,603	106.5
住宅設備機器関連事業	12,112	117.7	16,525	109.7

(注) 受注実績の金額には、セグメント間の内部受注高および受注残高を含めて記載しております。

②販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
	売上高	前年同期比(%)
空調設備工事関連事業	14,943	104.0
樹脂・エレクトロニクス関連事業	9,278	101.1
情報システム関連事業	12,282	163.3
化学品関連事業	32,917	112.2
エネルギー関連事業	5,372	102.5
住宅設備機器関連事業	11,159	115.1
その他	2,340	108.3
合 計	88,294	113.9

(注) 販売実績の金額には、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。